

# みんなの つくろう! ステキな木のうち

建設資金の寄付とアイデア募集中!

現在の募金総額  
4/25現在 259名+募金箱  
¥16,907,256—  
ご協力ありがとうございます。

発行日：2017年5月1日

発行者：〒191-0062 東京都日野市多摩平 4-3  
(公財) 社会教育協会 日野社会教育センター

## 新年度スタートと 新館建設

「多摩の材木で新館建設」  
計画の変更

A3街区の様子は、大きく変わり、4月1日から栄光保育園がオープンしました。いよいよ街の姿になつていきます。

本来、4月1日、日野社会教育センターも「多摩産材で人に優しい「市民の館」」計画でオープン予定でしたが、国からの多摩産材助成金が査定0で、現在も建築計画を根本から見直す検討を進めています。計画の中では、構造材に木を使い一部4階建ての建物を作る計画でした。新たな計画は、この構造材についてコスト削減を行いつつ、「木のぬくもりを感じる」内容重視でいこうというものです。資金計画と合わせた計画の見直しになつているため、もう少しお時間をいただきますが、関係各所との連携によりなるべく早い建築を目指す所存です。みなさまからの引き続き、ご寄附を始め

ご支援を賜りますようお願いいたします。

【新館建設現状報告会】  
5月19日(金)14時・18時  
二部制で新館建設説明会を開催いたします。  
ぜひご参加ください。

## 新館応援イベント

### 開催報告

前号でも報告しましたが、3月20日(月)に、センターの学生ボランティアを中心に企画・運営された「リーダーまつり」。新館募金として5万6千435円寄付いただきました。今回は、リーダーまつりの実行委員長を務めた井上恵里さんを中心に、リーダーまつりで工夫したこと、苦労したことなどを聞いてみました。

Q 工夫したところはどんなことですか?

A 地域の様々なお店から段ボールを協力していただき大規模な迷路を作ることができました。

Q 苦労したことはどんなことですか?

A ビラを作るのが遅くならない子ども達が来てくれな

いのではと正直不安でしたが、まつりの開始の時には、二〇人位の子も達がセンターの入り口で開場を待っていて、出会えた瞬間安心しました。

リーダー、一人一人が楽しめるように役割分担をし、普段の活動では見せないリーダーたちの力を発揮できました。色々なブースを設け、「リーダーお化け屋敷」の経験から、ブースごとに小グループを作り、各ブースのクオリティを高め本格的な巨大迷路を作りました。あまりにも巨大な迷路を作ったため、作業が長時間に及びました。巨大迷路コーナーは開場一〇分ほどで長蛇の列ができる程の大人気で、何度も挑戦する子供が現れ、なんといつてもリーダー、子ども達がみんな笑顔でイキイキとして大盛会となりました。(次号へ)

パワーのある学生たちへのインタビューは次号にも続けて掲載していきます

## リーダーを支える 賛助会活動

前頁のリーダー主体の活動をバックアップしてくださっているのが賛助会の皆さんです。賛助会の片野良太郎さんに、どんな思いで協力をしていただいているのかを伺いました。

「職員の皆さんのお陰で、リーダーの皆さんと知り合え、今回のリーダーまつりを含め、三回のイベントの成功は、リーダーさんと職員さんの企画力と行動力に尽きます。

実は私個人はご飯を食べる日にセンターへお邪魔する以外は、どうひいきめに見ても何もやっていないし、むしろ余計なことを言っていると思います。それでも出入り禁止にされないセンターの懐の広さに感謝しております。



▲リーダーまつりを楽しむ様子

昨今、商業的な分野で人手不足と言われていますが、これだけの若者が集い、企画し、実行していく場所は大変貴重であり、口では生意気な事ばかり言っておりますが、この流れを作ってきたのは先輩方(年齢の上下に関わらず)だと心底では思っています。私も小学生の頃に自然学園などに参加したとき、一度は離れたもののまた帰って来ました。ですから、リーダー、参加者、元職員、全ての皆さんが一度は離れたも、何処か別世界で仕入れた知恵や知識を持ち寄って、また帰ってくる場所として機能し、発展していただける事を願っております。」

### 新館建設を応援する会

3月25日、4月22日にセンターを応援する有志の方々が集まり、新館建設の応援となるイベントなどの、取り組みを考える企画会議を行いました。これまでも、映画上映やジャズコンサート等をそれぞれで企画して応援イベントを行ってきました。新館建設

をより多くの人に知ってもらい、応援してもらいために様々なイベントで盛り上げていきたいです。次回は5月20日(土)16時半よりセンターにて企画会議を行います。イベント企画に興味のある方はぜひご参加ください

### センターの現状を知り、今できること

学生や賛助会の皆さん以外でも、センターの新館建設を支える動きが出てきています。センター卒業生(川口(旧姓齊藤)千夏さん)にお話を伺いました。「先日、センター横の桜の大き木を見ながら久しぶりに懐かしい人たちが集まりました。かつてのシニアクラブ・ジュニアクラブ・野外活動クラブ・体操教室で活動してきたセンター卒業生と、センターを支えている現役職員の方の参加で「お花見」を開きました。雨で花冷えになりましたが、内に場所を移しましたが、いたる所にみんなそれぞれへの思い出があふれ、すぐに「あの頃」に戻り懐かしい話が始まりました。今で

も自分にとって「戻れる場所」それがセンターなのです。職員の方にもご参加頂いたおかげで、新館建設予定のことも含めた今のセンターを知るいい機会となりました。今回、再びセンターでつながることができればと思い、OB文集の『CHECKS』を作ることにしました。大人になつて文集なんて…(笑)。でも、きっとその人の「今」を伝えられるのではと思います。この文集を通して、いつでも「戻れる場所」でもう一度つながってみませんか。またセンターで、お会いしましょう。」というわけで、

今後また集まる機会ができるそうです。今後の展開もお伝えしていきます。

### 移転先のA3街区でお祭りがありました

4月15日(土)初夏のような眩しい太陽の下、多摩平のたまむすびテラスで「第6回さくらまつり」が開催され、たくさんの来場者でにぎわいました。当センターは昨年に引き続き2度目の参加で、親子向けの造形教室を開催しました。魔法の液体に水とキラキラ光るビーズなどを入れて、ゆらゆら動く「ファンタジー水族館」を作りました。芝生の会場では、音楽やパフォーマンスの発表や産直野菜の販売やテイクアウトの料理なども並び、年に1度の「さくらまつり」を盛り上げました。A3街区に明るい春が訪れた1日でした。



3/23 ~ 4/24 寄付者ご芳名 敬称略・五十音順 ※都合によりお載せしていない方もいらつしゃいます

江浦知己、中村信義  
他匿名希望の方4名。ご協力いただきありがとうございます。

### ＝新館建設資金ご寄付のお願い＝

現在、新館建設に向けて、皆様からのご寄付をお願いしております。新館をより充実したものとすため、1億円目標で寄付をお願いしております。

#### 《振込先》

口座名義 財)社会教育協会 日野社会教育センター  
口座番号 00180-8-790966  
※通信欄に募金と記入ください

#### 《寄付控除について》

個人が公益財団法人に寄付した場合、翌年に確定申告をすることにより税額が控除されます。

#### 《「公益社団法人等寄付金特別控除額」の計算》

(寄付金額-2千円)×40%=税額控除額  
(100円未満の端数は切り捨て)

※但し、控除率は寄付金額の40%、控除上限は所得税額の25%です。

寄付控除を受けるには以下の書類の提出が必要となります。

- ①公益財団法人が発行する当該寄付金受領証明書
- ②ご本人が作成する税額控除申請書

たくさんの方で、「みんなのステキな木のおうち」を実現できるよう皆様のお力をお貸し下さい。